

環境循環型事業の展開と 3R への取り組み

(有)スーパージャングル 廃棄物処理業

●取り組みの目的・きっかけ

当社では自然由来の伐採木等のチップ化処理を主たる業務とし、このチップをグループ会社で土壌改良材にして、また別のグループ会社でこの土壌改良材を活用して農業を営んでいます。

このような循環型の事業を展開していることから、既にエコアクション 21 にも取り組み活動しているところですが、更に社員の環境面での意識改革を推進し、会社のキーワードとなっている環境ドクターを更に深めるために、3R にエントリーしました。



社内書類用裏紙



飲用缶・ペットボトルの分別回収



リサイクル用段ボール



エコマーク商品の使用

●取り組みの概要・ポイント

☆Reduce(発生抑制)

社内・社外を問わずメール等を有効に使うとともに、お客様への書類の電子納品化の割合も少しずつですが増えています。ペーパーレス化を徐々に進め、発生抑制の意識も高まって来ています。

☆Reuse(再使用)

社内書類には裏紙使用の徹底を周知して、再使用に努めています。また、不要な封筒類の有効活用を徹底して行っています。

エコマーク商品についても、購入・使用を積極的に進めています。

☆Recycle(再生利用)

飲用の缶やペットボトル及び段ボール・新聞・チラシ等を分別収集し、リサイクルに回しています。グループ会社の農業法人においても、リサイクル土壌改良材の使用拡大を図っています。

●取り組みの成果

社員一人一人がモノを大事にする意識が向上し、環境への負荷の低減につながることから、益々循環型の当社事業への理解が深まり、仕事に対する張り合いも大きくなって来ているようです。

微力ですが田園都市新潟への会社ぐるみの貢献により、地域活性化に、もっと力を発揮して行きたいと考えています。